

自治会支援担当



上林

那須塩原市

地域おこし協力隊通信

No.5
2019年2月号

みなさん、こんにちは！那須塩原市地域おこし協力隊・自治会支援担当の上林(うえばやし)です。1年の中でも最も寒い2月。今年は暖冬傾向ということですが、それでも寒いものは寒いですね…。私の周りでは、現在インフルエンザが大流行中！みなさん、くれぐれも体調にはお気をつけください。

さて、この2月からまた新たに地域おこし協力隊の隊員が1名着任しました！畜産振興担当の遠藤隊員です。今回は、着任したばかりの遠藤隊員に、その人となりを知るべくインタビューを敢行しました。今後とも、4人となった那須塩原市地域おこし協力隊をよろしく願います！

新隊員インタビュー 遠藤隊員に聞く！



＜那須塩原市地域おこし協力隊 畜産振興担当＞

えんどう けいち

遠藤 圭一 (34歳) 福島県田村郡三春町出身

東京都より那須塩原に移住。2019年2月1日に協力隊に委嘱。
趣味は読書で、雑学系の文庫本を50冊以上所有。昔やっていた釣りを那須塩原で再開したいとも考えている。

—那須塩原市の地域おこし協力隊に応募した経緯を教えてください！

これまで都内で事務の仕事をしていたのですが、都会での暮らしは便利な一方「何かが足りない」と感じていました。僕は自然の中で育ったので、自然に関わる場所に住みたいと思い、移住を考えるようになりました。去年の9月、都内で行われた移住関連イベントで那須塩原市の担当者の方と話した縁で、市の移住体験ツアーに参加しました。その後、那須塩原市で協力隊を募集していることを知り応募しました。

—そうだったんですね。移り住んでみて、那須塩原の印象はどうですか？

思っていたよりも栄えているなという印象です。そして優しい人が多いですね。まだ行ったことはないですが、金沢地区は地元似た雰囲気、夏には虫も飛び交う場所だと聞きました。ぜひ行ってみたいです。

—確かに、私も優しい人が多いように感じます。では最後に、今後への意気込みを聞かせてください。

地域おこし協力隊は、外から来た人間でも地域に密着できる仕事だと思います。畜産振興ということで那須塩原特産の牛乳やチーズを使った町おこしに取り組む予定です。また個人的には、狩猟に関係することにも興味があります。これから頑張ります。みなさんよろしく願います！

—ありがとうございました。同じ協力隊員として、一緒に那須塩原市を盛り上げていきましょう！

那須塩原市地域おこし協力隊 は

- ・沼崎 恵理 隊員 (シティプロモーション担当・左写真) ※現在育児休暇中
- ・大野 貴広 隊員 (塩原温泉地区活性化担当・右写真 右)
- ・遠藤 圭一 隊員 (畜産振興担当・右写真 中央)
- ・上林 直人 (自治会支援担当・右写真 左) ※私です



以上の4人でこれから活動します！

自治会活動ピックアップ

〇いきいき百歳体操&合唱練習（東三島自治会）

2月6日(水)、東三島公民館で行われた「いきいき百歳体操」を見学してきました。いきいき百歳体操とは高知市で考案された介護予防体操。健康増進、居場所づくりの一環として、市内でも取り入れる自治会や生きがいサロンが増えています。井上賢自治会長によると東三島自治会では2年前からこの体操を取り入れて、毎週水曜日、50名前後が参加しているとのこと。自治会の規模が大きいこともあります、この参加人数は市内でも多い方だとか。

今回は、地域の方から「東三島では百歳体操の前に、おもしろい取組をしている」という情報があり、取材に伺いました。



▲みなさん真剣に楽譜を見つめます▲



取材を終えて...



一人の参加者の方の「歌を歌いたい」という意見が、みなさんのさまざまな協力のもと、全体の取組に広がった素晴らしい事例だと思えます。

みなさんとても明るい方々で、はじめてでも疎外感を感じさせない「雰囲気づくり」も素敵だと感じました。



◀百歳体操のあとも、「北国の春」など歌謡曲に合わせた体操もあり、盛り沢山の内容でした。



▲井上自治会長



▲百歳体操の様子



◀合唱の指導をする浅野さん

10時開始の百歳体操の前、9時45分に公民館に入ると、すでに参加者のみなさんが勢ぞろい。手には楽譜を持っています。楽譜に書いてある歌の題名を見ると「那須塩原市の歌」と「県民の歌」。そう、東三島自治会では体操の前に、毎回合唱練習を行っていたのです（「那須塩原市の歌」は、4年前に制定された公式の市の歌で、市役所のホームページでも音楽データや楽譜を取得できます）。

百歳体操参加者の方から、市の歌を歌いたいという声上がり、他のみなさんも賛同。体操参加者で、自治会の会計を務める浅野睦さんがピアノの先生だということもあって、早速練習することになったそう。はじめはバラバラだった歌声も、練習を重ねるにつれて徐々に揃ってきたという話です。参加者の中からは「ゆくゆくは三島ホールで練習の成果を発表したい！」と、今後の目標を語る声もありました。

ウエバヤシ



から一言



最近、協力隊活動の中で自治会長の方にお会いした際に、「協力隊通信見えています」と声をかけていただくことが多くなってきました。毎号読んでいただき、本当にありがとうございます！今回の東三島の記事は、地域の方からの情報をもとに取材しました。これからも、みなさんからいただいた地域の情報を記事にしていきたいと思っています。どうぞお気軽にご連絡ください。

寒さは厳しいですが、日の長さはだんだん長くなってきていますね。春はもうすぐ。頑張ってこの冬を乗り越えましょう！

編集・発行：那須塩原市地域おこし協力隊 自治会支援担当 上林直人

〒325-8501 那須塩原市共墾社 108 番地 2（那須塩原市 市民協働推進課 協働のまちづくり室内）

☎：0287-62-7151 E-mail: ns-taiin02@mbr.sphere.ne.jp <自治会の情報・取材の依頼などお待ちしております！>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/nasushiobarachiikiokoshi/>